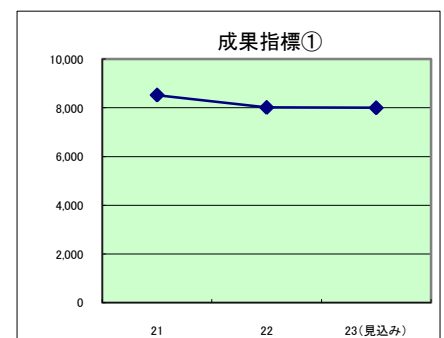
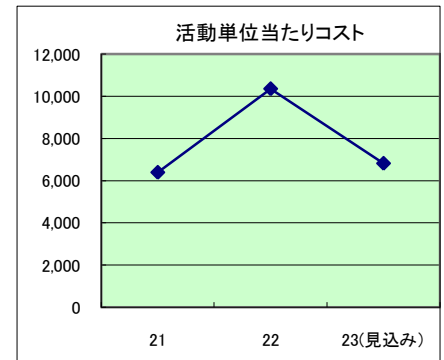


事務事業名	小中学校学校開放業務			会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち	款	10	教育費	
	施策(節)	4	市民スポーツ・レクリエーション	項	6	保健体育費	
	施策の方向	(3)	施設の有効活用と効率的な管理運営	目	1	保健体育総務費	
	関連する計画等				事業	1	社会体育
事業の目的	対象(誰を・何を)				作成部署	教育委員会事務局生涯学習室 スポーツ振興課	
	市内在住・在学・在勤者が10名以上で構成された学校開放登録申請団体				連絡先	072-958-1111 内線 4412	
事業の内容	意図(どういう状態にしたいのか)						
	羽曳野市立小学校及び中学校の施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、社会体育の振興を図る。						
	市内在住、在勤、在学者10名以上が所属し、市内に居住する20歳以上の者が代表者である団体が申請を行い、審査の結果適正と認められる団体に対して利用登録承認証を発行する。						
	団体は、羽曳野市立小学校(14校)及び中学校(6校)の下記施設を各校と調整を行いながら使用する。 対象施設：校庭(休日等及び長期休業日午前9時～午後5時) 屋内運動場等(上記及び平日午後6時～9時) プール(夏季休業日のうち、教育委員会が指定する日午前9時～午後4時)						
根拠法令等	スポーツ振興法、羽曳野市立学校施設の開放に関する規則						
事業開始時期	☐ 昭和 年開始 ☒ 明確にはわからない			終了年度			平成 年度
事業開始時からの状況変化	☐ 平成 ☐ 市制施行(昭和34年)以前より行っている						
市民や議会の要望	登録団体が増加している。						
実施手法	☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先	☐ 市外郭団体委託 名称()			委託内容			
	☐ 民間委託 ☐ その他						

区 分		21年度	22年度	23年度	
		(実績)	(実績)	(見込み)	
事業費【1】 (千円)		106	48	117	
人件費【2】 (千円)		1,575	2,592	1,656	
職員数	正規職員	0.21 人	0.26 人	0.23 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	臨時職員	0.00 人	0.40 人	0.00 人	
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		1,681	2,640	1,773	
財源内訳	国費 (千円)				
	府費 (千円)				
	市債 (千円)				
	その他 (手数料・使用料等) (千円)				
	一般財源 (千円)	1,681	2,640	1,773	
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	21年度	22年度	23年度(見込み)
① 登録団体登録数		団体	263	255	260
②					
③					
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】 ①)		6,392 円	10,353 円	6,819 円	
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		14 円	22 円	15 円	



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方	平成21年度		平成22年度		平成23年度
	①	利用件数	件	登録団体利用件数	目標	9,800	8,500	達成率(%)	8,000
		(式)			実績	8,522	8,014	94.3%	
	②	(式)			目標			達成率(%)	

